



企業版ふるさと納税感謝状贈呈式を開催

地域活性化へ感謝

11月6日に企業版ふるさと納税感謝状贈呈式を開催し、寄付企業に対し、菊池市長が感謝の意を表しました。下妻市は「活力ある地域社会の実現」を目指し、地方創生に向けたさまざまな取り組みを進めており、企業からの寄付金はその重要な支えとなっています。

地域防災の強化事業としてハザードマップの作成費用や、健康・福祉・医療の充実を図る事業として、愛の定期便事業に、令和7年度分は「下妻まつり2025」の開催費用などに活用しました。

本市への温かい応援、心より感謝申し上げます。

問 企画課

寄付をいただいた企業一覧

○2024(令和6)年度(2024.8-2025.3)

- ・SMC(株)
- ・(有)高野興行
- ・(株)渡辺製作所
- ・エネグローバル(株)

○2025(令和7)年度(2025.4-2025.9)

- ・(株)サウスエージェンシー
- ・(株)Blitz
- ・(株)5core
- ・(株)クリエイト
- ・SMC(株)
- ・カルビー(株)
- ・ニチアス(株)
- ・新光電子(株)
- ・(株)昭和ゴム化学
- ・EL APSC合同会社
- ・(株)日立ソーラーパーク3
- ・(有)シバサイン
- ・(株)坂東太郎
- ・(株)LIXIL
- ・ルートインジャパン(株)

明治安田から70万4,500円の寄付

10月29日、市役所において明治安田生命保険相互会社による寄付金贈呈式が行われました。同社は「地元の元気プロジェクト」「みんなの健活プロジェクト」を通じ、自治体との連携を進めており、その一環として同社の社員が居住地・出身地などゆかりのある地域を指定して行う募金と会社からの拠出寄付をマッチングした地元支援「私の地元応援募金」により、下妻市に70万4,500円が寄付されたものです。

関東北地域リレーション本部長の砂永一浩さんからは「健康増進や子どもたちの健全育成に有効活用いただき、地域課題の解決にも引き続き協働したい」と話していました。温かいご支援ありがとうございました。

問 秘書課



左から、樋口市場統括部長、幸森つくば支社長、酒井総務課長、砂永本部長、中山特別顧問、山之上営業部長

**浄化槽の保守点検は
アクアテックにおまかせ!**

価格に
自信あり!!

詳しくは
ホームページへ

QRコード

0120-055-524 本社 筑西市榎生1-2-10



下妻の秋を彩る文化の祭典

令和7年度文化祭が開催

10月19日から11月24日にかけて、令和7年度下妻市文化祭が開催されました。市内の文化芸術団体・個人による日々の活動の集大成として、多彩な発表や展示が行われ、多くの来場者で賑わいました。

発表部門では、千代川公民館を中心に音楽系団体によるステージが繰り広げられ、合唱や吹奏楽、楽器の演奏など会場を盛り上げました。また、太極拳や日舞・民舞の優雅な演舞、和太鼓の力強い演奏など、多彩なジャンルの共演が観客を魅了しました。

展示部門では、ふるさと博物館を中心に、書道・短歌・写真・絵画・陶芸などの芸術作品や、手編み・押し花・生け花・盆栽・木彫などの工芸作品が展示されました。さらに、福祉関係団体による心温まる作品展示も行われました。

期間中は、茶道連盟による優雅な大寄せ茶会や、将棋・囲碁の市民大会、大宝八幡宮での菊花展などが開催され、下妻の秋を彩りました。

問 生涯学習課



(上) 発表部門:ひびきコンサート(千代川公民館)

(下) 展示部門(ふるさと博物館)

区長と市長との対話集会を開催

市長と代表区長・自治区長による対話集会が9月27日と10月18日の2日間にわたり開催され、会場となった千代川公民館と市役所には延べ80人が集まりました。この対話集会は毎年開かれているもので、区長と市長が地域の要望や身近な課題についての共通理解に向け意見交換を行っています。

当日は、市長から下妻市の現状や取り組みを紹介した後、区長と市長とのフリートーク形式の意見交換が行われました。区長からは、ライドシェア事業への要望や地元の危険木除去への支援、ごみカレンダー等配布物の見直しや地域の展望など、多岐にわたる意見や要望が出されました。これらの意見や要望は、関係部署で情報共有を図り、可能なものは速やかに対応するとともに、これから市政運営につなげています。

今後も、多様な視点や価値観を幅広く施策に反映するため、様々な場での意見交換を行い、「市民が主役のまちづくり」を進めてまいります。

問 総務課



(上) 千代川会場での様子
(下) 下妻会場での様子